

■令和4年度 実施事業

	事業名	内容	連携の効果	日程回数等	事業対象者・参加者	大学参加者・協力者	主管	新規継続
1	スポーツ推進審議会	スポーツ推進審議会の委員(会長)の委嘱	スポーツ推進審議会では、市のスポーツ施策や体育施設のあり方について多様な意見を得ることができた。	3回	-	秋山エリカ教授	スポーツ振興課	継続
2	公開講座広報等PR	幼児講座(5)、小学生講座(8)、中学・高校生講座(4)、共通講座(8)、社会人講座(1) 計26講座	健康に対する市民の意識の向上につながった。子どもが体験学習に参加できる機会が増えた。	通年	幼児～成人 604名	教授ほか 34名	生涯学習推進センター	継続
3	立川シティハーフマラソン2023	参加賞引換業務	人材確保において厳しい状況がある中で、多くの学生ボランティアに協力いただき、円滑な大会運営につながった。	3月12日(日)	大会参加者 約6,500名	丸尾祐矢准教授 学生29名	スポーツ振興課	継続
4	市民運動習慣化支援事業	講習会への参加及びサポート	市民の健康に対する意識の向上につながり、地域交流が促進された。	1月21日(土) 3月19日(日)	参加者 53名	学生 各回 2名	スポーツ振興課	新規
5	バドミントンワンポイントレッスン	泉・柴崎体育館の個人開放時に、バドミントンワンポイントレッスンのインストラクターを学生に依頼	専門的な指導を受けることで、基礎技術の向上につながった。	通年 30回	体育館個人開放 参加者103名	学生 各回 1名	スポーツ振興課	継続
6	卓球ワンポイントレッスン	柴崎体育館の個人開放時に、卓球ワンポイントレッスンのインストラクターを学生に依頼	専門的な指導を受けることで、基礎技術の向上につながった。	通年 18回	体育館個人開放 参加者40名	学生 各回 1名	スポーツ振興課	継続
7	学校2020レガシー	オリンピックによる講話、体験及び模擬演技	多様な学習機会を創出し、体力及び運動能力の向上につながった。	2月	児童・生徒及び教員 (小・中学校7校) 839名	秋山エリカ教授 佐藤理恵准教授 佐藤愛子准教授	指導課	継続